2026 年 11 月 4 日
東日本旅客鉄道株式会社

JR 東日本と台鉄公司が連携・協力に関する覚書を締結

～双方のビジネスの持続的な発展と日台交流人口の拡大を目指して～

○東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：喜勢陽一、以下「JR 東日本」）と国営台湾鉄路股份有限公司（本社：台湾台北市、董事長：鄭光遠、以下「台鉄公司」）は、2026 年 10 月 28 日（水）、連携・協力に関する覚書を締結しました。
○両社の代表者が締結した本覚書に基づき、鉄道施設の保守管理・自然災害対策、駅および駅周辺の資産開発、鉄道観光交流などの分野において、定期的な意見交換や相互視察などを通じた連携・協力を推進します。
○JR 東日本は、2018 年 3 月に台湾現地法人である台灣捷爾東事業開發股份有限公司を設立し、ホテルメトロポリタンプレミア台北や One & Co Taipei、ジェクサー・フィットネス＆スパ南京復興、Metro Corner｜atré 台北駅店などの事業を展開するとともに、台湾の鉄道事業者との交流・連携を深めてきました。今回の覚書締結を契機として台鉄公司との連携をさらに深め、双方のビジネスの持続的な発展と日台交流人口の拡大を目指します。

1．連携・協力事項

・鉄道施設管理・防災対策：線路・土木構造物の保守管理および自然災害対策
・資産開発：駅および駅周辺の開発、資産の有効活用、施設の管理・運営
・鉄道観光交流：相互プロモーションおよび鉄道旅行の共同促進

2．台鉄公司の概要

台湾全土に鉄道路線を有する鉄道事業者であり、2024 年 1 月、旧台湾鉄路管理局の国営企業化により発足した鉄道会社です。
鉄道輸送に加え、駅周辺開発や鉄道資産の有効活用、鉄道観光の推進などにも取り組んでいます。

臺鐵公司

営業キロ	1,065.3km
駅数	242 駅
輸送人員	66.51 万人/日

出典：台鉄公司「2025 年アニュアルレポート」

3．締結式の実施

2026 年 10 月 28 日（水）に台湾のホテルメトロポリタンプレミア台北において締結式を行いました。



（写真左から：JR 東日本 常務執行役員グローバルビジネス部長 松本雄一、台鉄公司 董事長 鄭光遠）

４．JR 東日本グループのグローバルビジネス

JR 東日本グループは、際限なく広がるグローバルフロンティアにおいて、マーケットインの視点に立ち、国内外で培った経験・ノウハウを活かしたグローバルビジネスを推進しています。海外で得られた知見を国内事業に還元することで、新たな価値創造と、グローバルでのライフスタイル・トランスフォーメーション（LX）の実現を目指します。



JR 東日本グループがグローバルビジネスとしてめざすもの